

各位

株式会社 大 運
代表取締役 高橋健一

第90期 第2四半期事業概要について

弊社、お取引各社様また、関係各位に於かれましては時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

弊社、2010年3月期、中間期の発表を行いましたのでご挨拶申し上げます。

さて、わが国経済はサブプライムローン問題に端を発した世界同時不況が国内生産、消費を縮小させ、失業率の拡大につながっていきました。

本年度第2四半期におきましてはアジア経済の急回復に伴ってGDPは何とかプラスに転じましたが雇用情勢などによる先行き不安から個人消費に力強さがなく、企業の設備投資もいま一つの状況であります。このような状況のもと鳩山政権が発足しましたがまだ緒に就いたばかりの感は拭えないところであります。経済対策は予断の許されないところにあり効果的対策は急務であります。

このような事業環境のもと弊社は、顧客ニーズに対応した積極的営業活動を展開すると同時に一層の事務の効率化、経費の削減に努め、業績の向上に全力を挙げました。

しかしながら結果はすべての部門において営業努力と大幅な固定費削減を実施いたしましたが、第1四半期の損失を取り戻すことができず損失の計上となりました。

今期は営業力の強化と固定費のさらなる削減を目指して業務の効率化と適正化を一層図り、役員、従業員等の人件費の大幅削減、賃貸施設の返却など固定費の大幅低減を実施いたしました。これらの対策の成果により第2四半期においては第1四半期を大幅に改善してきております。

これにより通期予想を確実にするために弊社は全社一丸となって新たなロジスティックを追求し、売り上げの拡大と経費の削減に向け、なお一層の努力を傾注する所存でありますのでご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

以上